【設備音響/スピーカー】インピーダンス設定を間違えるとどうなりますか？

インピーダンス設定を誤った場合、以下のようなトラブルが発生する可能性があります。

●ハイダンススピーカーに対しローインピーダンスのアンプを繋いだ場合

- 音がほとんど出力されません

●ローインピーダンススピーカーに対しハイインピーダンスのアンプを繋いだ場合

非常に危険です。

- スピーカーへ**非常に高い電圧**が出力される
- スピーカーの破損リスク（最悪の場合、焼損）
- アンプの**保護回路が作動し、電源が落ちる・音が止まる**

●実際の現象例

- 使用中に電源が落ちる
- しばらくすると復帰するが、再度停止する
- 音が途切れる・不安定になる

これは故障ではなく、**機器を守るための保護動作であるケースが多い**です。

■まとめ

- 接続前に「出力設定（Hi / Lo）」の確認は必須
- 一般的なスピーカーは「ロー・インピーダンス」で使用
- 異常動作の多くは設定ミスが原因の可能性あり

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。
当店では**ご購入前提のお客様に限り**、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1171
製作者: 猶崎　恵太
最終更新: 2026-03-30 18:51

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. | 2026-11-03 15:21

URL: https://help.merry-net.com/content/0cat=3/171/ja/【設備音響スピーカー】インピーダンス設定を間違えるとどうなりますか？.html